

しるし

おのり

おのり

おのり

おのり
おのり

~ 13
4320
2 止

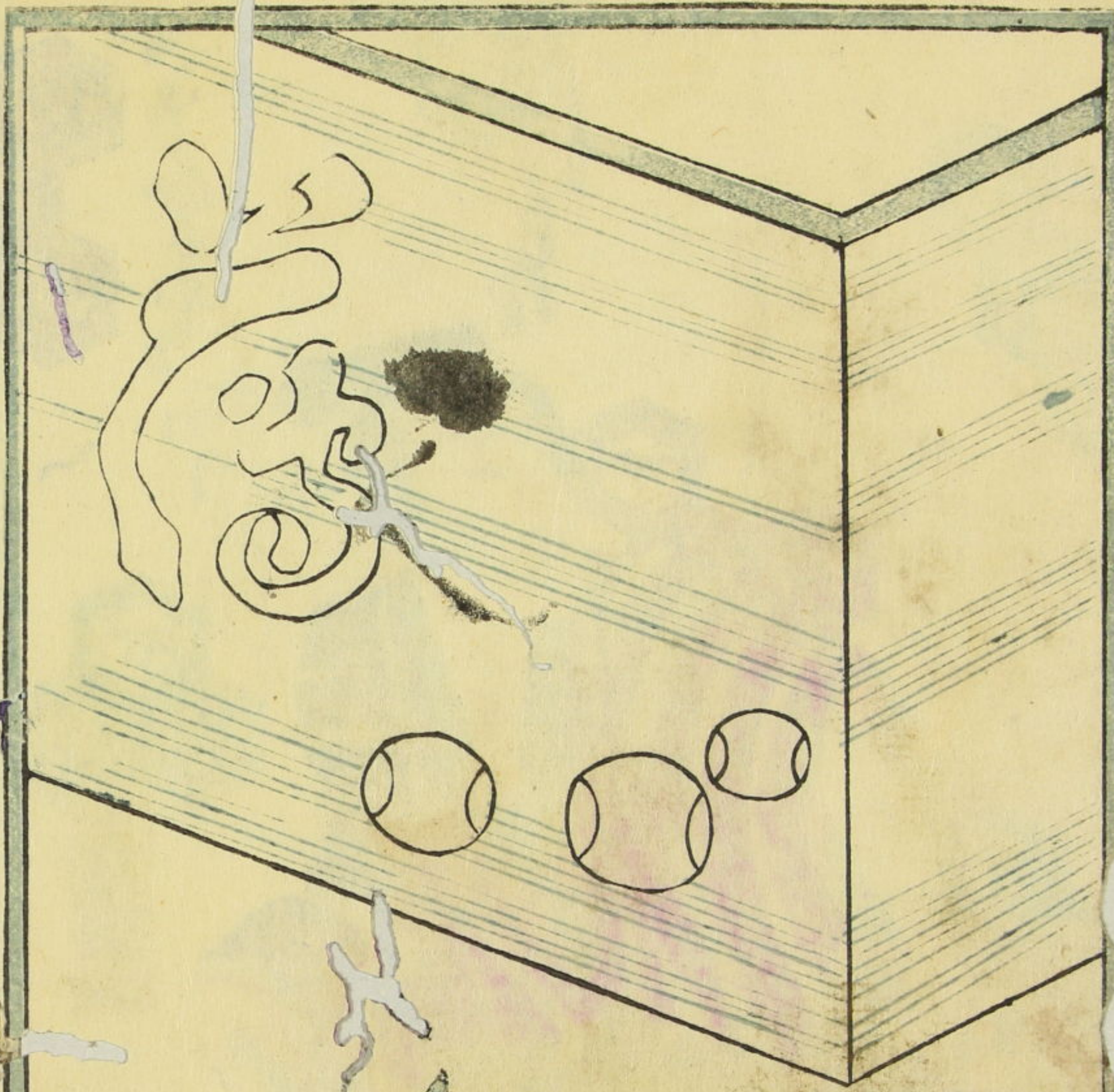


十五編上



何一可

十五集



まはる
日記十五
集と
君水さ
くまひ
ちてく
あひ
あひ
あひ



戲作の趣向へ何れ積りても、筆管、刻、結、さ、や、あ、
ゆ、め、山、陽、道、を、ま、に、之、助、九、初、下、り、當、初、の、作、九、一、足、
た、る、餘、事、を、か、へ、ぬ、あ、し、も、途、中、不、知、の、條、の、條、と、て、
六、八、四、十、八、坂、あ、り、那、禪、秀、と、の、一、段、安、藝、と、り、さ、た、な、
者、官、の、倦、り、や、ま、ん、と、め、や、ぶ、る、あ、ら、う、も、語、引、く、程、も、諸、
殘、り、ゆ、人、革、の、序、不、淫、色、の、周、防、の、話、説、も、添、つ、ま、い、今、や、
二、五、の、十、五、編、ゆ、も、別、余、を、平、を、繼、り、伸、ら、し、今、せ、か、ん、の、這、
筆、子、の、緒、局、編、ゆ、も、人、這、重、者、刻、爛、毛、の、も、残、り、け、だ、續、り、
發行、あ、ま、く、け、ま、い、軍、一、く、叱、賢、を、願、ふ、あ、ん、。

乙丑新春

爲永春水記



かき

冠利作齋



冠利の
渾家裾袂

大自振面

女日記十五

Handwritten text in the upper right corner of the right page, including the characters '女' and '月'.



Handwritten text in the lower right corner of the right page, including the characters '女' and '月'.



Handwritten text in the lower left corner of the left page, including the characters '女' and '月'.



Handwritten text in the top left corner, including characters like 'やま' and 'あま'.

Handwritten text in the top center, including characters like 'あま' and 'あま'.

Handwritten text in the top right corner, including characters like 'あま' and 'あま'.

Handwritten text in the middle left area, including characters like 'あま' and 'あま'.

Handwritten text in the bottom left corner, including characters like 'あま' and 'あま'.

Handwritten text in the bottom center, including characters like 'あま' and 'あま'.

Handwritten text in the bottom right area, including characters like 'あま' and 'あま'.

Vertical handwritten text on the far right edge of the page.



Vertical handwritten text in the upper left corner, likely a chapter or section title.

Vertical handwritten text in the lower left corner, likely a chapter or section title.

Vertical handwritten text in the lower middle section, likely a chapter or section title.

Vertical handwritten text in the lower right section, likely a chapter or section title.



此の世に
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた

女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた

女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた

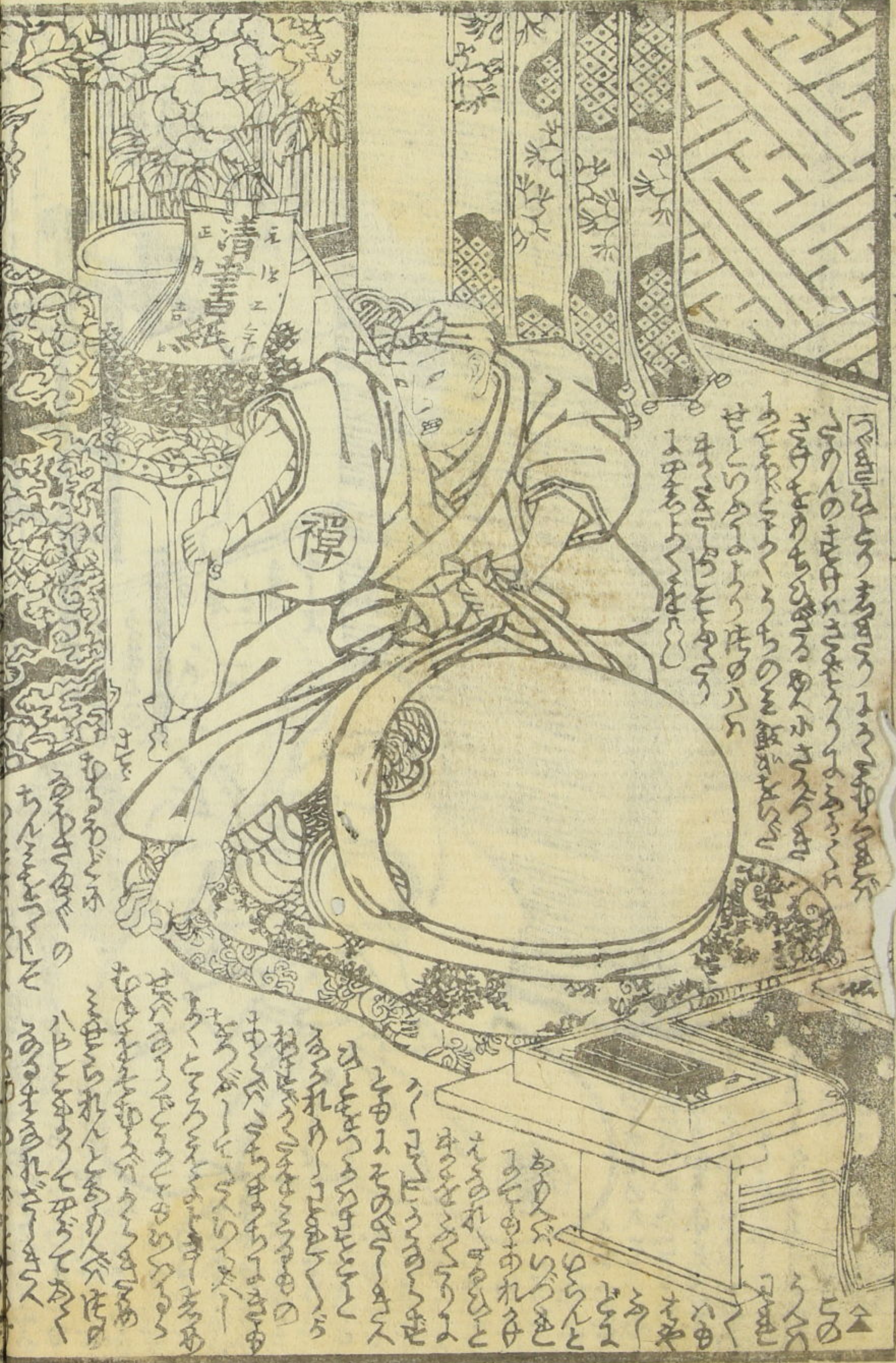
女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた



此の世に
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた

女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた

女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた
 女はもて
 男はた



Read this as a woman in a kimono
The 20th of the month is the
The 20th of the month is the
The 20th of the month is the
The 20th of the month is the



Read this as a woman in a kimono
The 20th of the month is the
The 20th of the month is the
The 20th of the month is the
The 20th of the month is the



Handwritten Japanese text at the top of the left page.

Handwritten Japanese text at the bottom of the left page.



Handwritten Japanese text at the top of the right page.

Handwritten Japanese text at the bottom of the right page.

御免 瓶積湯 せんきのの妙茶

春水作 貞貞画

信州上田東山堂製

御免 瓶積湯 せんきのの妙茶

信州上田東山堂製

本家 寶母散

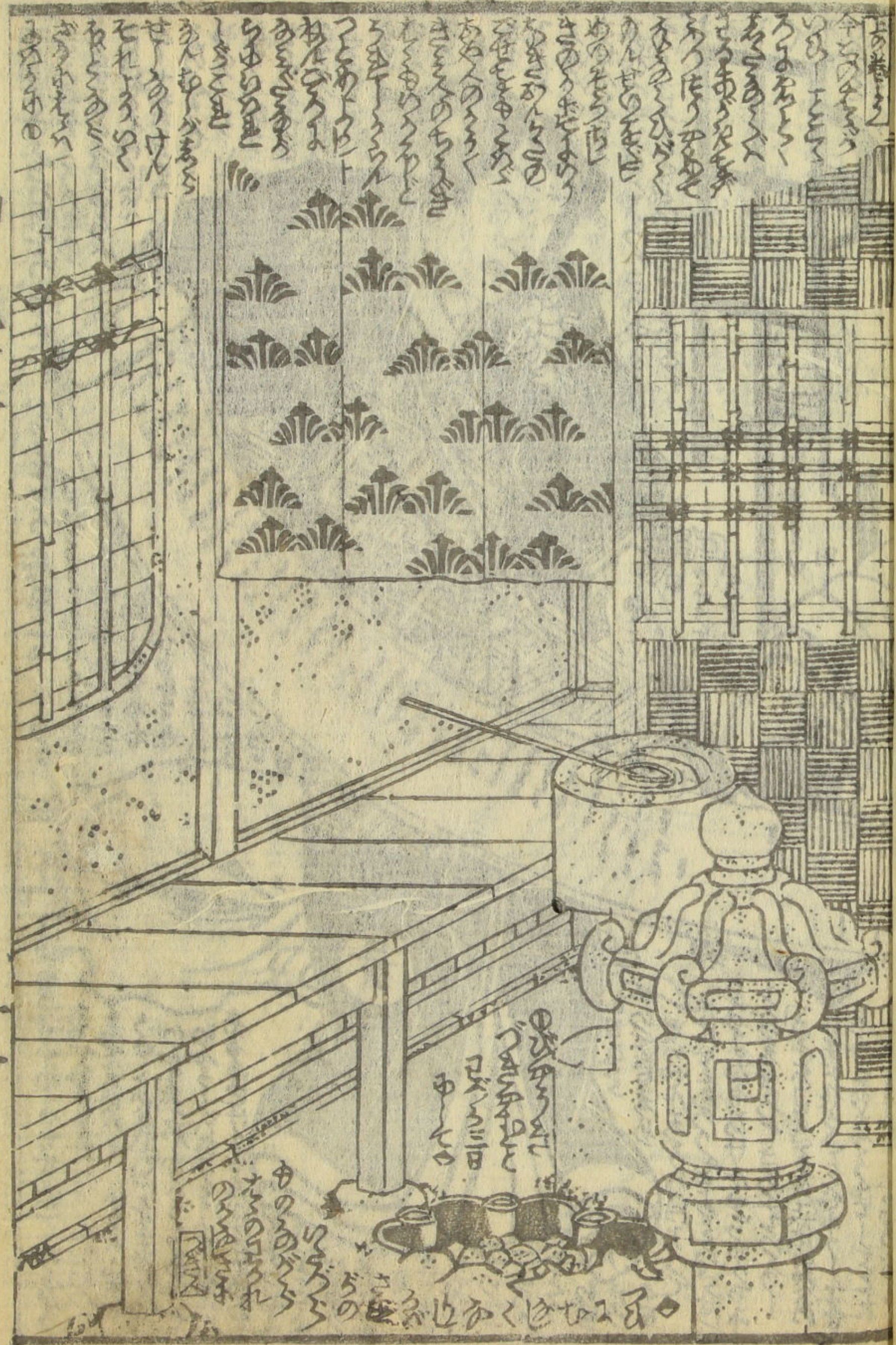
私方寶母さんの後中... 中橋南傳馬町丁目東... 葉堂孝輔製

新局九尾傳

當年之内 為永春水作 自初編至五編 梅蝶樓國貞画

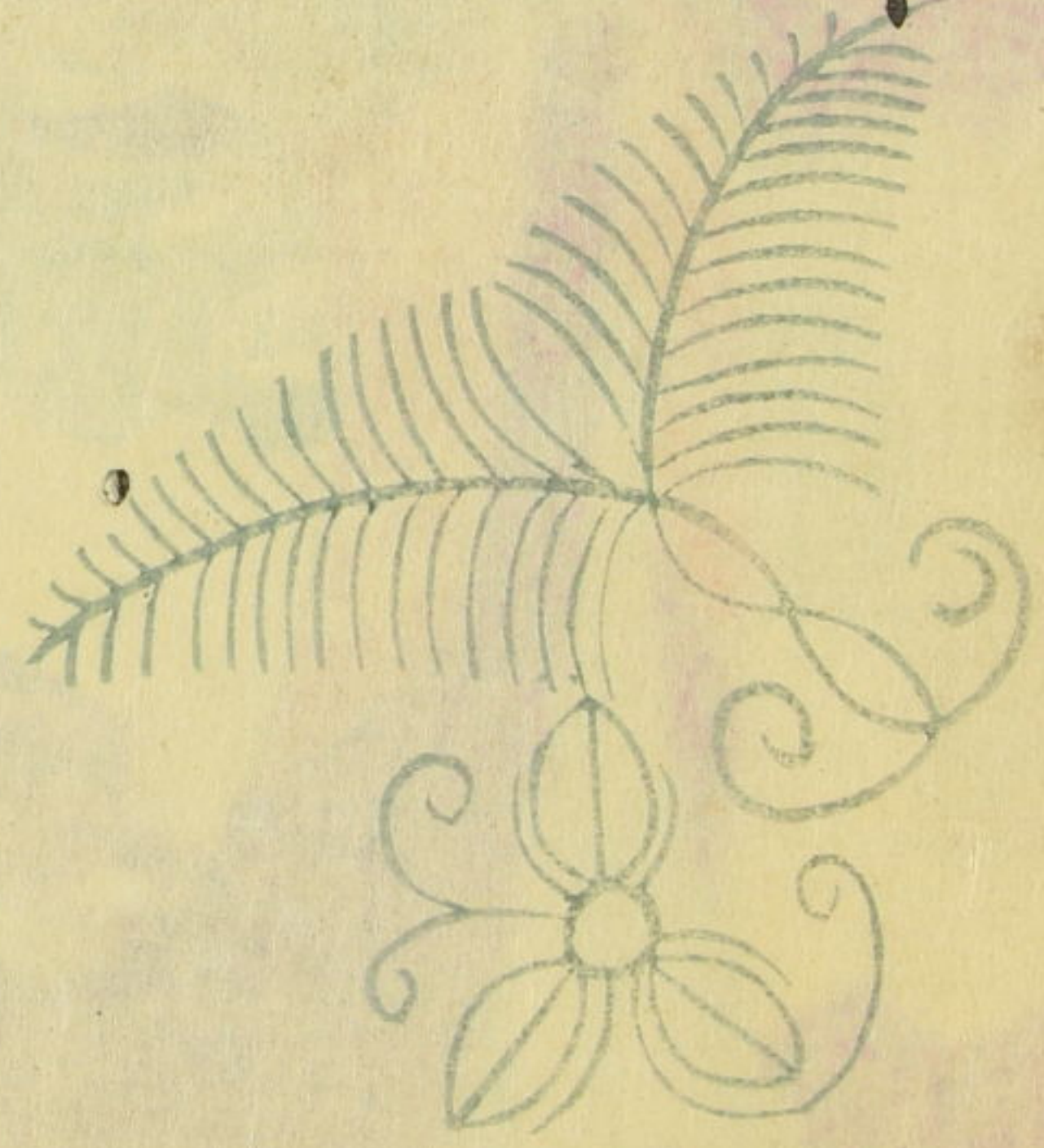
初編ハ鎌倉の管領持氏朝臣那須野小村倉まゝ起り妖婦玉面が色香小... 三篇ハ結城氏朝十葉貞龍等上面の妙怪あるを曉り逼りて... 編中ハ尾性の兇雄一個生と... 四篇五篇も引續て出版ある...





茶室
 和室
 五月
 下

茶室の
 和室の
 五月
 下





此の巻は、
 女が書きたる
 物語の巻也
 女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也

女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也

女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也

女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也

女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也

女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 女は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也



此の巻は、
 男が書きたる
 物語の巻也
 男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也

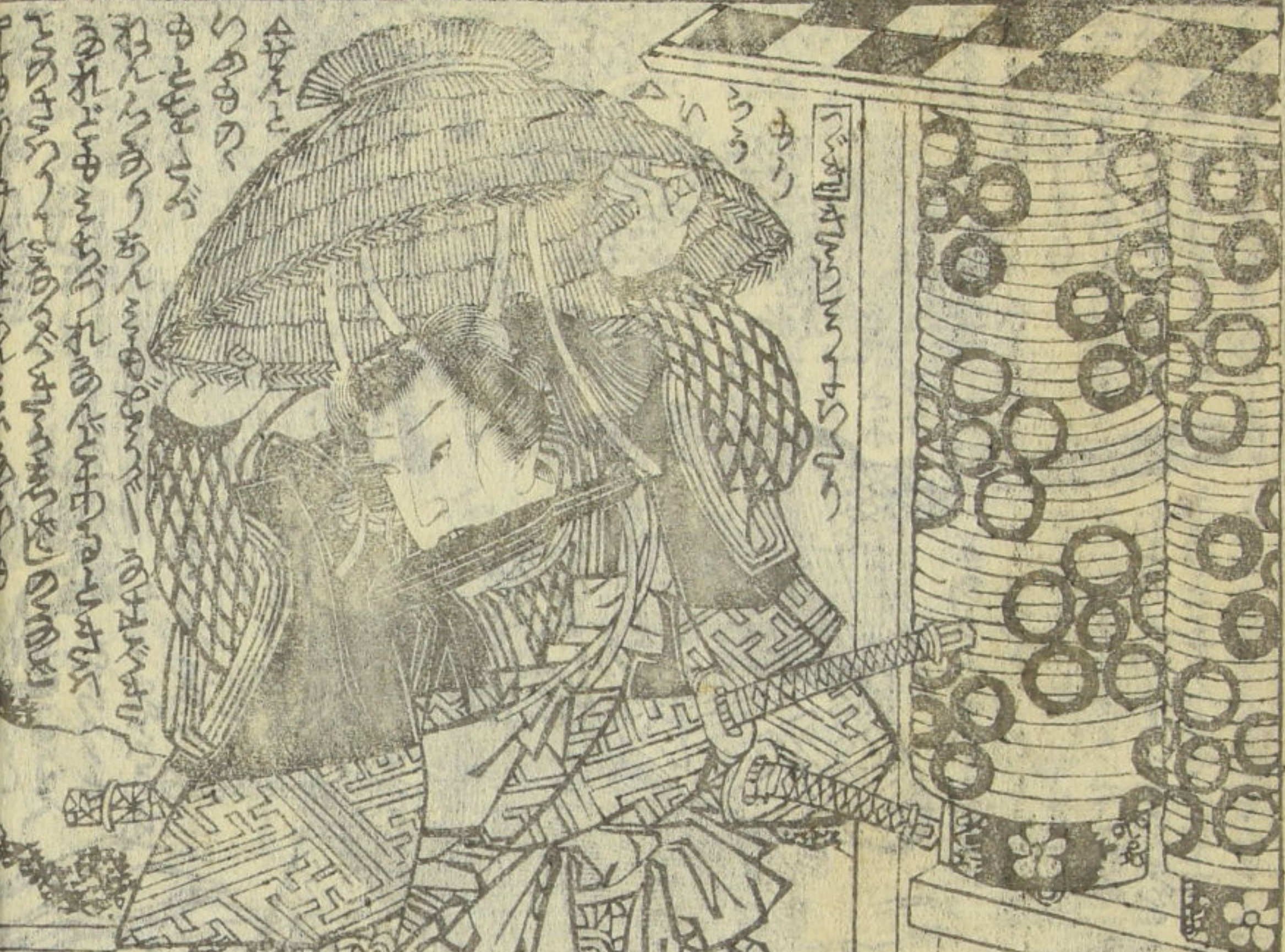
男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也

男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也

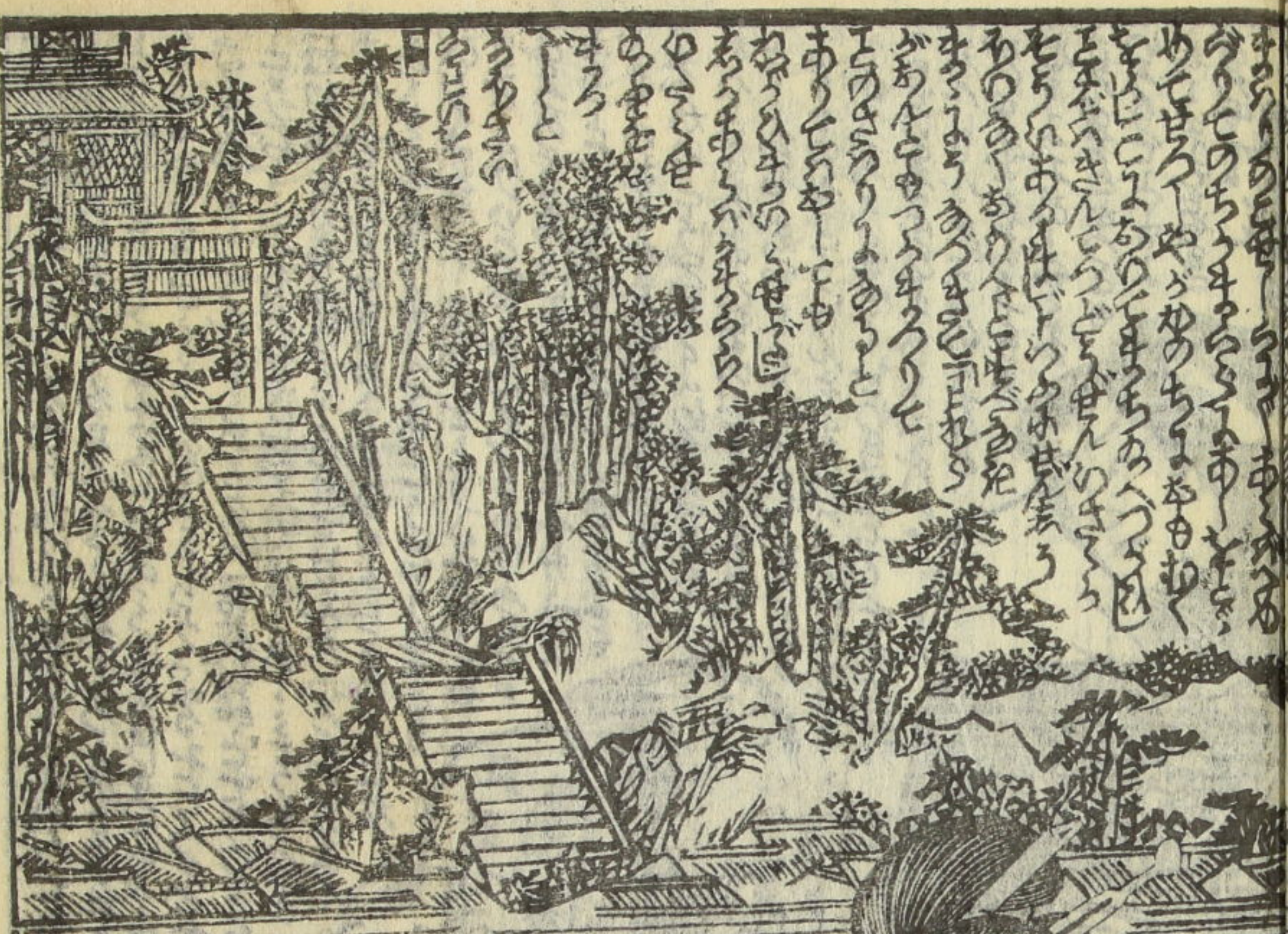
男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也

男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也

男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也
 男は、
 此の巻に
 書きたる
 物語の巻也



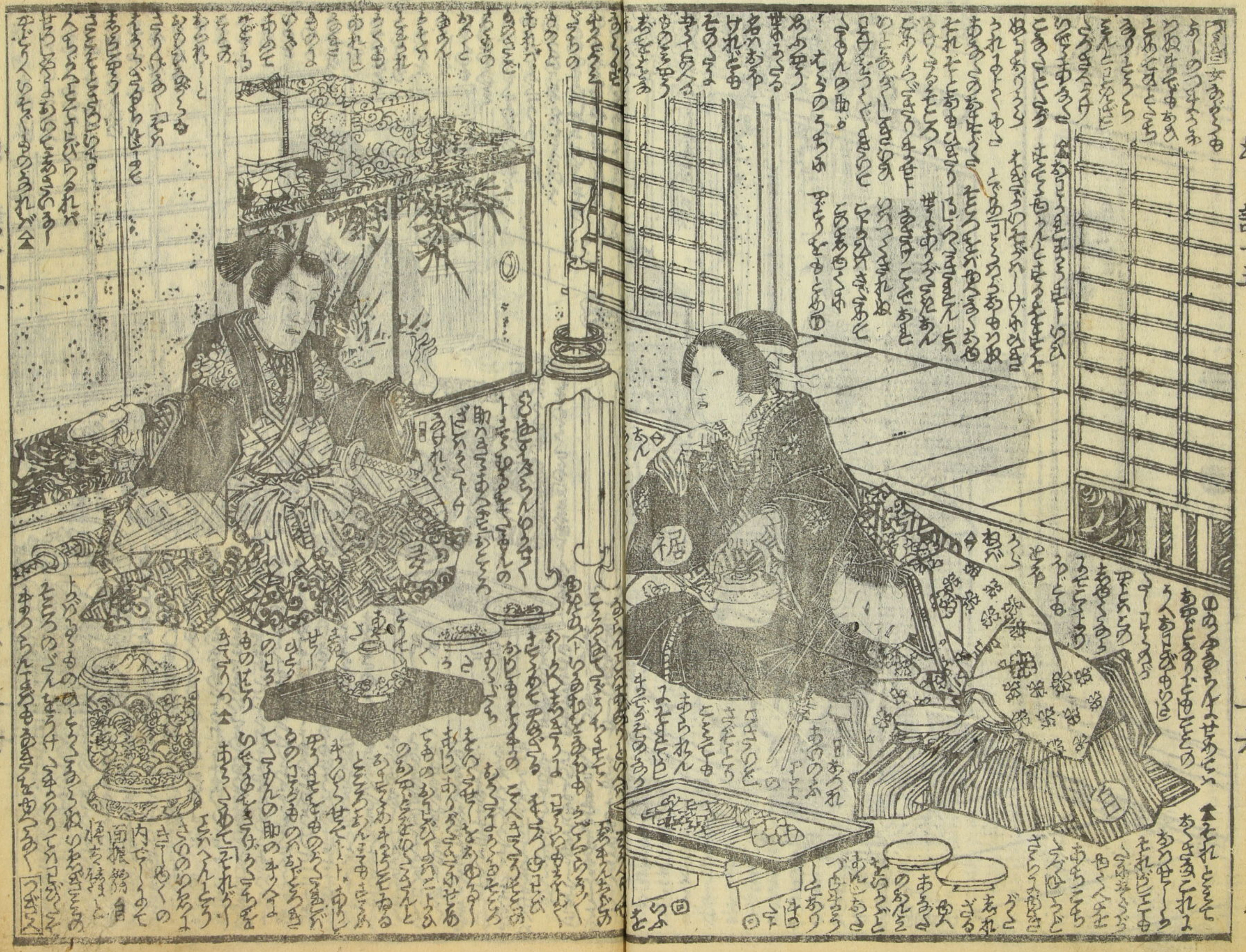
Handwritten text in a cursive style, likely a narrative or dialogue, positioned to the right of the illustration.



Handwritten text in a cursive style, likely a narrative or dialogue, positioned to the right of the illustration.

Handwritten text on the left margin of the top page.

Handwritten text on the left margin of the bottom page.



Handwritten text at the top of the page, including the title 'Kōshi Kōshō' and other introductory characters.

Handwritten text in the upper middle section, likely describing the characters or the setting of the scene.

Handwritten text in the lower middle section, providing further details or commentary on the illustration.

Vertical text on the left margin, possibly a page number or a reference.

Vertical text on the right margin, possibly a page number or a reference.

Handwritten text in a cursive script, likely a commentary or a list of items, located at the top of the right page.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the right page, below the illustration.

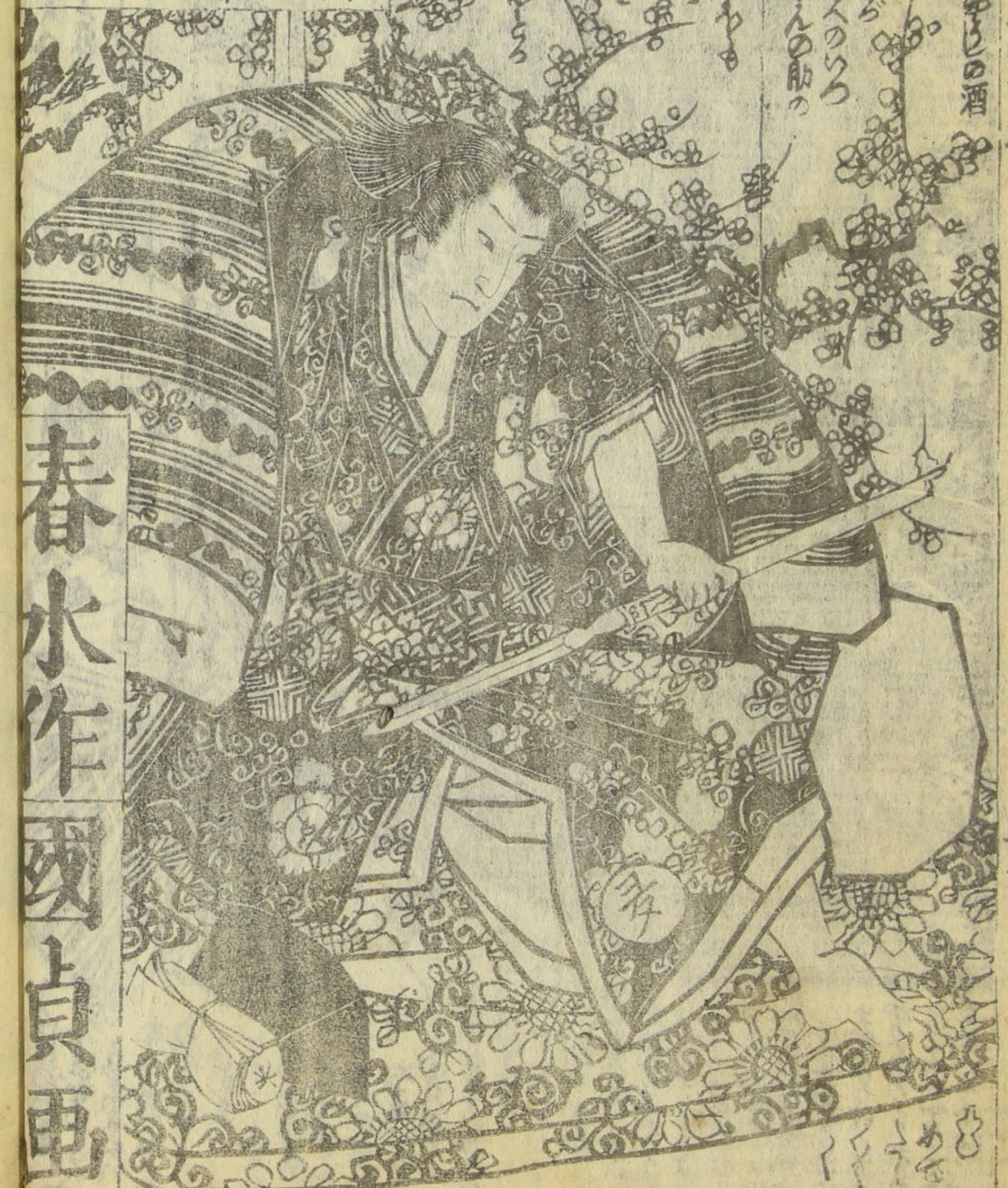
Handwritten text in a cursive script, located at the top of the left page.



Handwritten text in a cursive script, located at the bottom of the left page.

慶應二年丙寅陽春開板目標

朝鮮牛肉丸
 大包 金朱
 中包 金朱
 小包 百納
 丹一ひらきを補ひ
 歩ん甘のたまをまじゆ
 茶あねのまろたや
 の人多く月ひてよし
 上若きせんちり
 丹波 條崎氏製



春水作 國貞画

七好 ぞの葛飾譚

五編より 柳亭種彦作
 八編まで 梅蝶樓國貞画

室町源氏胡蝶卷

八篇種彦作
 九篇國貞画

筆海四國聞書

十編種彦作
 十一編國貞画

優待談意畦倉

四編如阜作
 大尾國貞画

明徳書画通稱福

十二編種彦作
 十三編國貞画

童謡妙々車

十二編種彦作
 十三編國貞画

花封公堂草

一編種彦作
 八尾國貞画

薄傳幻日記

十五編春水作
 十六編國貞画

大傳太の双紙

四編柳亭録
 四九編國貞画

地本双紙問屋

南傳馬田堂
 鳥屋吉藏板



福子志
日記

十六篇上





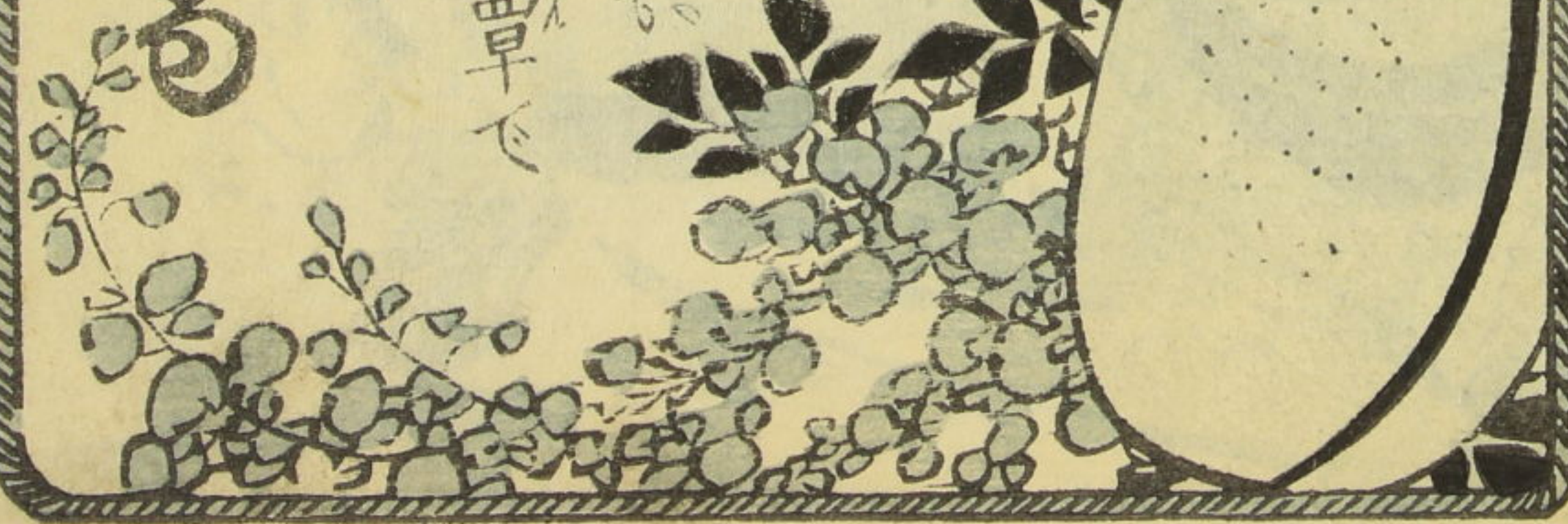
壹

那大津繪の端唄るる金笠
娼妓の借閣る鷹の据ねど
お少年の左小右流行草及紙多門之助と
谷五郎が出會の場ま編つけられの羨等で

作者も發起しく短く局を結ぶべきを福祿壽
天窓の最長く指子を架ても及びお上の上まで
考て思ふ的へまらむりと中る擯りの矢の根五郎も
締らりるた座頭の擯鼻禪只ねらららと瓢箪で
態を押ささるるを記してりて嗣輯とす

丁卯春新鐫

為永春水焉



まおるる

十のし

美水化
團の重

北条時宗



南無妙法蓮華經

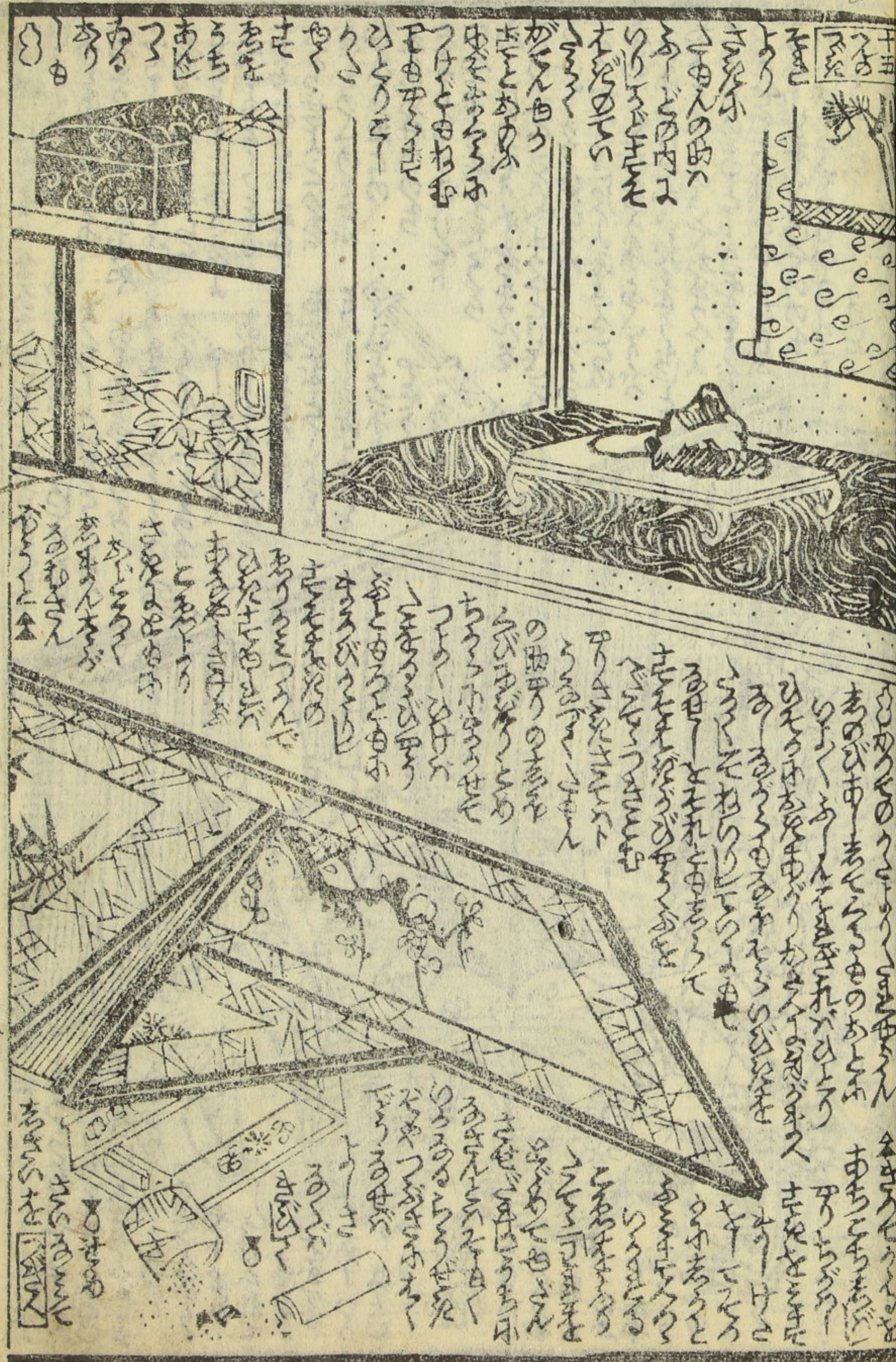
蒙古の船將范克



文日言十

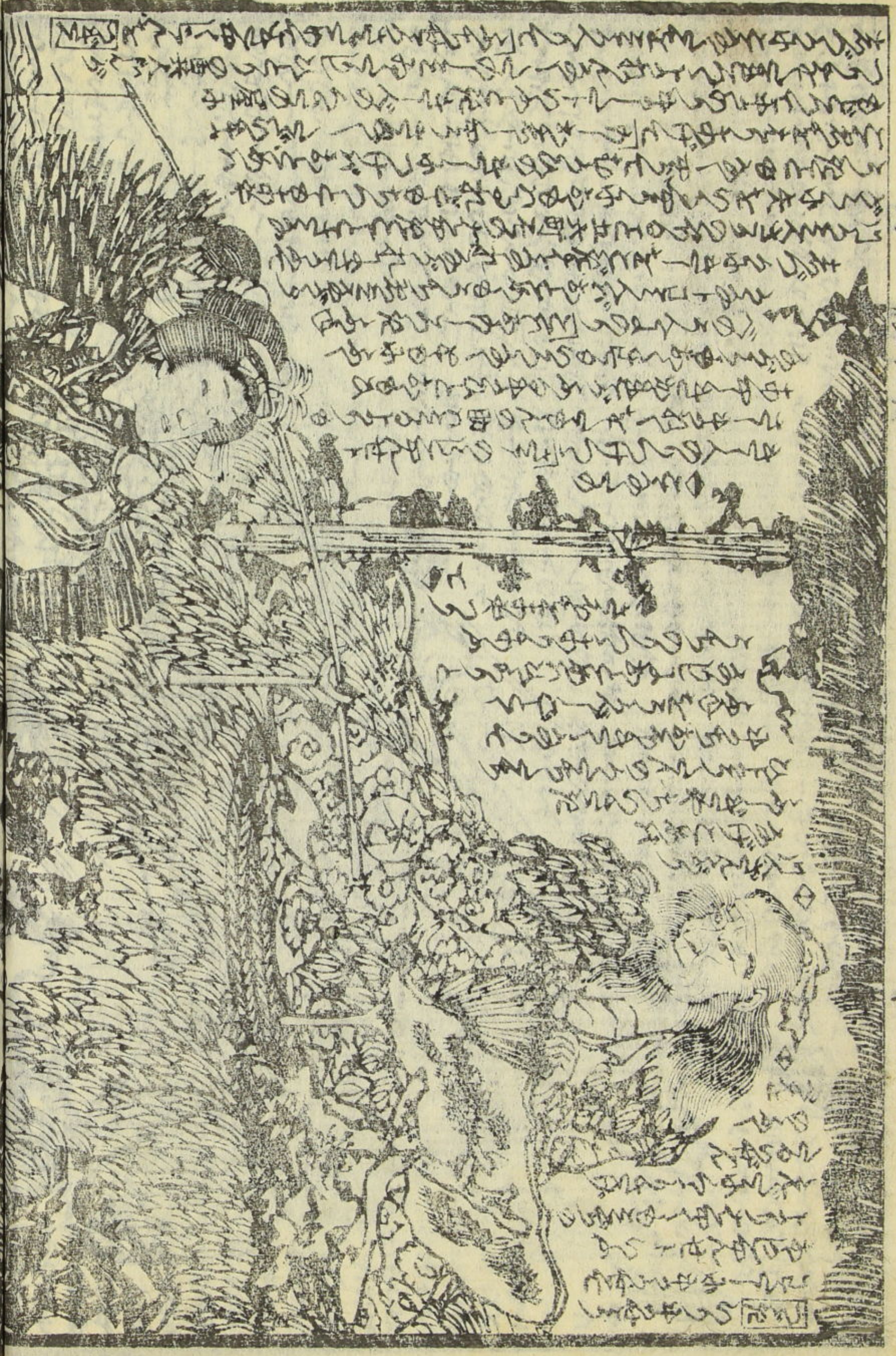


怪の少女
淵瀬



二日

三



父の命をうけついで
小おしをせしめし
それうけついで
そのうけついで
そのうけついで
そのうけついで
そのうけついで
そのうけついで
そのうけついで
そのうけついで

春水作 國貞画



本家 賣母散

松方賣母さんの後の中を
南てん牛一丁目西の
よく年来賣母さんありは
向あがり引りつりし
中橋南傳馬町一丁目東
千葉堂孝輔製

新局九尾傳

四編より
九編より
出板仕
為永春水作
梅蝶樓國貞画

鼠祠通夜譚

初へんより
追々出板
柳亭種彦作
梅蝶樓國貞画

信州鼠の里ある和泉小僧と云少年鎌倉殿の
諸大家め許曼の財寶を盗名を高くせし物語耳新し
和列山辺氏の真廢の事蹟小綴合せあり預高評を希



花水化

國貞繪

十六編下



それらにあらはれしむるは...
あるそのあらはれしむるは...
あるそのあらはれしむるは...
あるそのあらはれしむるは...
あるそのあらはれしむるは...

その...
その...
その...
その...
その...



その...
その...
その...
その...
その...

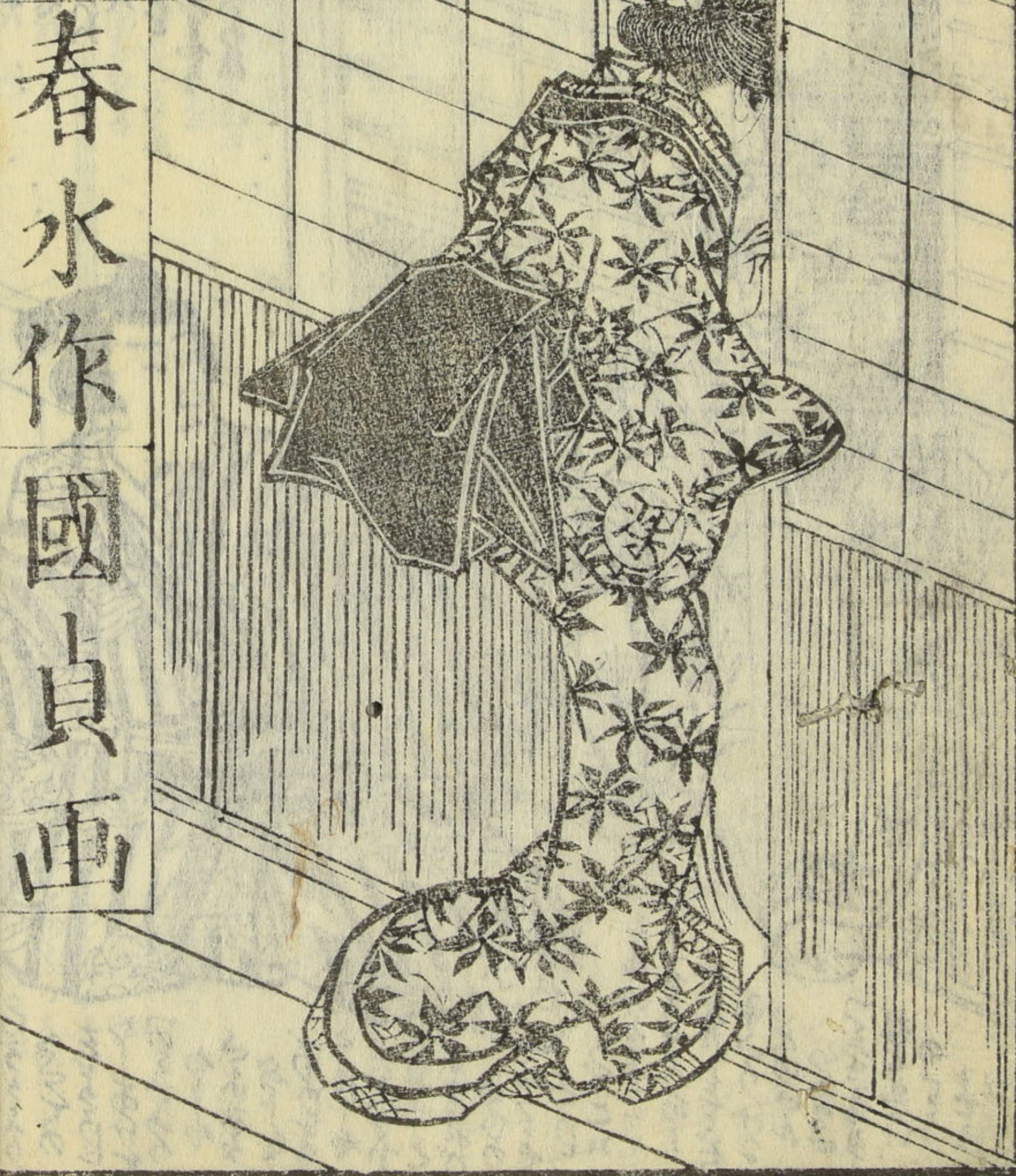
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...



あつた...
あつた...
あつた...
あつた...
あつた...

慶應三年丁卯陽春開板標目

朝鮮牛肉丸 大白金束 中包金束 小包百相
 牙一ひあを補ひあん
 廿のそをまを妙あそ
 るあひあをよ下あの人
 方不月ひあを
 物名 九傳馬氏御表
 登載



春水作國貞画

七海の葛飾譚

六編より 柳亭種彦作
 九編まで 梅蝶樓國貞画

室町源氏胡蝶卷

九篇 種彦作
 十篇 國貞画
 十一篇 國貞画

筆海四國聞書

十一編 種彦作
 十二編 國貞画

假名情談戀畦倉

四編 如皋作
 大尾 國貞画

明鴉墨画通福

十二編 種彦作
 十三編 國貞画
 十四編 國貞画

童謡妙々車

廿二編 種彦作
 廿三編 國貞画

花封答呈草

十編 種彦作
 大尾 國貞画

薄倂幻日記

十六編 春水作
 十七編 國貞画
 十八編 國貞画

尖傳犬の双紙

早八編 柳亭録
 早九編 國貞画

地本双紙問屋

南傳馬町丁目
 鳥屋吉藏板

Handwritten text in cursive script (likely Japanese) on the left page. The text is arranged in several vertical columns. A decorative border at the top features a repeating pattern of green diamond shapes with a spiral design inside. A large, dense scribble of purple ink is located at the bottom of the page, partially overlapping the text. A diagonal orange line is visible behind the purple scribble.



和百壽海